

# 三条デイサービスセンター 令和4年度 事業計画書

## <基本方針>

在宅の高齢者が、「住み慣れた地域で、健やかで安心して生活できるよう」に、幅広く介護保険要介護、要支援認定者、事業対象者を受け入れ、利用者の自立支援と家族介護者の支援をすすめる。

- ①利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう援助する。
- ②利用者及びその家族の満足が得られるよう、従来の方法にとらわれることなく発想を転換し全職員が改善意欲を持って自らの資質を向上させ質の高いサービスが提供できるよう努力する。
- ③利用者一人ひとりが役割意識や楽しみを持ち、自己実現ができると感じていただける場になるように努力する。
- ④利用者の生活を支援する社会資源の一員として、芦屋市社会福祉協議会（以下「社協」という。）が保有する他のサービス及び社協以外のサービス事業所と連携し、利用者を支援する。

## <事業概要>

利用定員	30名（介護保険・総合事業合わせて）
営業日	月曜日から土曜日（12/29～1/3を除く）
営業時間	10：00～16：00
職員配置	生活相談員 1名 看護師 1名 介護職員 4名 入浴介助員 2名 調理員 1名 運転手 3名（業者から派遣）

## <重点目標>

### ①職員体制・人材育成

利用期間が長期にわたる利用者や認知症の利用者にとって、顔なじみのある職員を配置することにより安心感を醸成するとともに、利用者の状態をより細やかに把握することができるため、現状の職員体制を確保できるよう努める。

併せて、サービスの質の向上を図るため、外部機関が実施する認知症介護実践研修や高齢者虐待防止等の研修に職員を積極的に参加させる。研修の受講に当たっては、職員が受講しやすい勤務体制を確保し、研修受講後は得た知識や技能を職員間で共有できるようにする。

## ②地域に開かれた施設運営

自治会や三条コミスク、山手中学校等の地域団体と連携し、支え合う地域づくりと市民福祉の向上を図りながら、住民参加型の支援の仕組みを確立してきた。継続してより一層地域に根差した施設となるよう努める。

## ③セーフティネットとしての役割

市内の居宅介護支援事業所との連携を密にし、ケアマネジャーが中重度者を安心して任せられることができるデイサービスセンターを目指す。また、認知症の高齢者や他の事業所が受け入れ困難（精神面・医療面等）であった高齢者の積極的な受け入れを行っていく。

## ④感染症及び緊急・災害時対応の徹底

利用者が安心・安全に施設内で過ごしてもらうため、感染対策の手引き等を参照し感染予防の対策を徹底していく。また、緊急時、自然災害等に備えた BCP の作成着手、研修の実施や避難訓練を行い、利用者の安全確保に努める。

## ⑤提供サービス・プログラムの質の向上

提供サービス・レクリエーションや運動のプログラムなど現状のものに満足せず、研鑽を重ね質の向上を図る。また、アンケート調査を実施することで利用者やご家族の声を提供するサービスやプログラムの改善に活用する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308
延利用者数	440	465	495	495	510	510	510	500	455	445	445	490	5760
1日平均	16.9	17.9	19.0	19.0	18.9	19.6	19.6	19.2	19.0	18.5	18.5	18.1	18.7

目標平均介護度	2.10
昨年度実績	2.16

※リハビリや運動プログラムを強化し介護度の維持及び日常生活の運動機能向上を目指す。

## <令和4年度収支計画>（末尾に添付）

## <再委託先一覧>（末尾に添付）

## <利用者への対応>

- ・生活相談 生活相談員が中心となって利用者、その家族の生活上の相談援助を行う。連絡帳を活用し常に利用者・その家族とコミュニケーションを図り、必要に応じてケアマネジャーや他のサービス事業所等と連携をとり問題の解決に協力する。また、相談室を設け、プライバシーに配慮し、受容・共感・尊重等をもって行う。
- ・健康管理 来所時には、看護師が健康状態のチェック、心身の状態の観察を行い異常の早期発見に努める。必要に応じご家族・主治医に連絡する。利用中の服薬管理や軽度の褥瘡、爪切り

等の衛生面の必要な処置を行う。

- ・入浴介助 利用者の体調の変化に留意し、安全にゆったりと入浴していただけるよう介助を行う。特に自宅で入浴することが困難な利用者についてはリフト浴等の対応を行い、身体の清潔保持及びリラックス効果の提供並びに利用者の家族の負担軽減を図る。
- ・排泄介助 利用者の状態に応じて、声かけ・誘導・トイレ内での必要な介助を行う。その際は利用者のプライドを尊重し不快感がないように配慮して行う。
- ・食事介助 単に栄養を得るための食事ではなく、食べる楽しみをもって利用者が食事時間を過ごすことができるよう配慮する。利用者の摂食状況に応じて、きざみ、かゆ、一口大等、きめ細やかな対応を行う。おやつは手作りで提供し、利用者の楽しみになるよう工夫を凝らす。
- ・送迎 常に法令遵守に基づく安全運転を第一とし、交通事故の防止に最大限の注意を払う。ドア to ドアの送迎を基本とし、必要に応じて車両への昇降の補助を介護職員が行う等、利用者の心身の状態や希望、家族の都合等に出来る限り対応する。万一交通事故が発生した際にはマニュアルに従い迅速な対応を行う。
- ・レクリエーション  
すべての利用者を対象に、季節を感じ楽しむことが出来る年間行事を実施する。日々のレクリエーションでは適度に運動を取り入れたゲームを通して精神面でも活性化できることを目標とする。また、利用者の嗜好・心身の状態に応じて行なうことができる小グループのレクリエーションを準備し有意義な時間を過ごしていただくように努める。
- ・機能訓練 機能訓練指導員が作成する個別機能訓練計画書に基づき、利用者ごとに個別のプログラムを用意し、日常生活を営むのに必要な機能を改善、又はその減退を防止するため、ストレッチ、体操、器具を使った運動等のトレーニングを行う。

<年間行事予定>

月	行事名	目的・内容
4月	お花見	市内に美しく咲く桜の名所をドライブし春の季節を楽しみます。
5月	野菜苗植え	敷地内の畑に農作物を栽培し、自然を感じていただきます。
6月	温泉めぐり	趣向を凝らしたお風呂を楽しみます。
7月	七夕会	一人ずつ笹飾りの願い事の短冊をつくり、お祝いします。
8月	夏祭り	地域のボランティアの協力・参加を得て夏祭りを楽しみます。
9月	敬老会	長寿を皆で祝い、ボランティアの出し物を楽しみます。
10月	運動会	紅白に分かれて運動会競技を取り入れたレクリエーションを楽しみます。
11月	作品展	作成した手芸作品の展示を行い、日頃の成果を皆で鑑賞します。
12月	クリスマス会	クリスマスらしい飾り付けを施し、年末の楽しい催しを行ないます。
1月	書初め会、初詣	毛筆による利用者それぞれの作品制作を行ないます。
2月	節分祭り	豆まきを取り入れたレクリエーションを行い、厄を払います。
3月	ひな祭り・お茶会	雛人形を飾り、桃の節句を祝います。

※一部行事について感染症の流行状況を鑑み、延期又は中止とする可能性があります。

<自主事業予定>

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
1	三条デイ地域福祉講座 (教室)	<p>《目的》 地域住民へ福祉・介護知識の提供</p> <p>《内容》 三条デイ職員、法人内職員、外部から講師を招き、地域住民に対して福祉・在宅介護の知識を伝える。講座の内容については地域住民からの要望・聞き取りの機会を設けよりニーズに合った講座(教室)を開催する。</p> <p>*講座の場所については、三条分室の会議室を利用</p>	<p>年2回 開催日はホームページ等で周知する。</p>
2	三条デイ福祉相談室	<p>《目的》 地域住民の福祉・介護に関する相談を受ける。</p> <p>《内容》 地域住民の福祉サービス・介護に関する相談を受け、必要であれば関係機関の紹介・引継ぎを行い、地域住民が安心して生活できる地域づくりに貢献する。 相談スペースは三条デイ相談室を利用する。</p>	<p>年6回予定 開催日はホームページ等で周知する。</p>
3	三条デイガーデン喫茶	<p>《目的》 地域住民との交流 地域住民同士の交流場の提供</p> <p>《内容》 三条デイの花壇前に机とイスを用意し、紙パックのお茶、缶コーヒー等の飲みものを提供する。 提供時間は13時～15時</p>	<p>4、5月に6回程度 (芦屋オープンガーデンスタンプラリー期間に開催)</p>

※一部行事について感染症の流行状況を鑑み、延期又は中止とする可能性があります。

令和4年度 三条デイサービスセンター 収支計画

(単位:千円)

項目		金額	積算根拠等	
収入	指定管理料	0		
	介護給付費収入	49,701	介護給付費収入 42,589 本人負担分収入 7,112 (利用者 5,760人×一人当たり利用料 8,628円)	
	給食費収入	3,714	昼食代(普通食) 5,510人×540円 昼食代(ムース食) 250人×648円 おやつ代 5,760人×100円	
	その他収入	68	通行料(芦有代)	
	小計	53,483		
	合計(A)	53,483		
支出	人件費	38,736	相談員兼管理者1名 生活相談員1名(他事業兼務のため、50%を計上) 介護職員6名(うち1名生活相談員兼務) 看護師等6名 入浴介助員5名 調理員4名	
	修繕費	300	施設備品等修繕費	
	その他支出(事業費)	給食費	3,465	昼食代、おやつ材料費(5,760人/年)
		光熱水費	4,000	電気代 1,600 ガス代 1,200 上下水道料 1,200
		保険料	751	車両保険、賠償責任保険
		車両費	1,314	ガソリン代、車両補修費、車検
		賃借料	469	パソコン、請求ソフトサーバ代
		その他事業費	55	教養娯楽費 11 日用品費 24 消耗器具備品費 10 雑支出 10
	その他支出(事務費)	福利厚生費等支出	158	定期健康診断費用、互助会費等
		業務委託料	9,886	塵芥搬出 73 害虫駆除 17 施設内清掃(ワックスがけ等) 66 送迎車運転業務 6,489 介護人員派遣費用 3,241
		旅費交通費	10	交通費
		研究研修費	24	研修参加費等
		保守料	703	施設警備 225 ガス設備保守費 53 プリンター保守 55 請求ソフト保守 370
		通信運搬費	351	電話、インターネット
		事務消耗品費	972	事務消耗品
その他支出(事務費)		344	租税公課、手数料、諸会費、被服費、雑支出等	
小計	61,538			
合計(B)	61,538			
小計 差引	△ 8,055			
収支差額(A-B)		△ 8,055		

## 芦屋市立三条デイサービスセンター再委託先 一覧

再委託先	住所	再委託内容
株式会社なんすい食品	神戸市東灘区北青木4丁目24番16号	昼食提供業務委託
平尾自動車工業株式会社	尼崎市久々知西町2丁目7番19号	送迎車の修理及び点検業務委託
有限会社NAKAZAWA	芦屋市公光町10-8	一般廃棄物収集運搬業務委託
ダイキチカバーオール株式会社	大阪府中央区島之内1丁目13番28号	施設内定期清掃及び害虫駆除業務委託
酒井医療株式会社	神戸市兵庫区中道通9-7-14	リフト浴槽の保守・点検業務委託
大阪ガス株式会社	大阪府中央区道修町3-5-11	ボイラー室外機及びガス設備定期点検業務委託